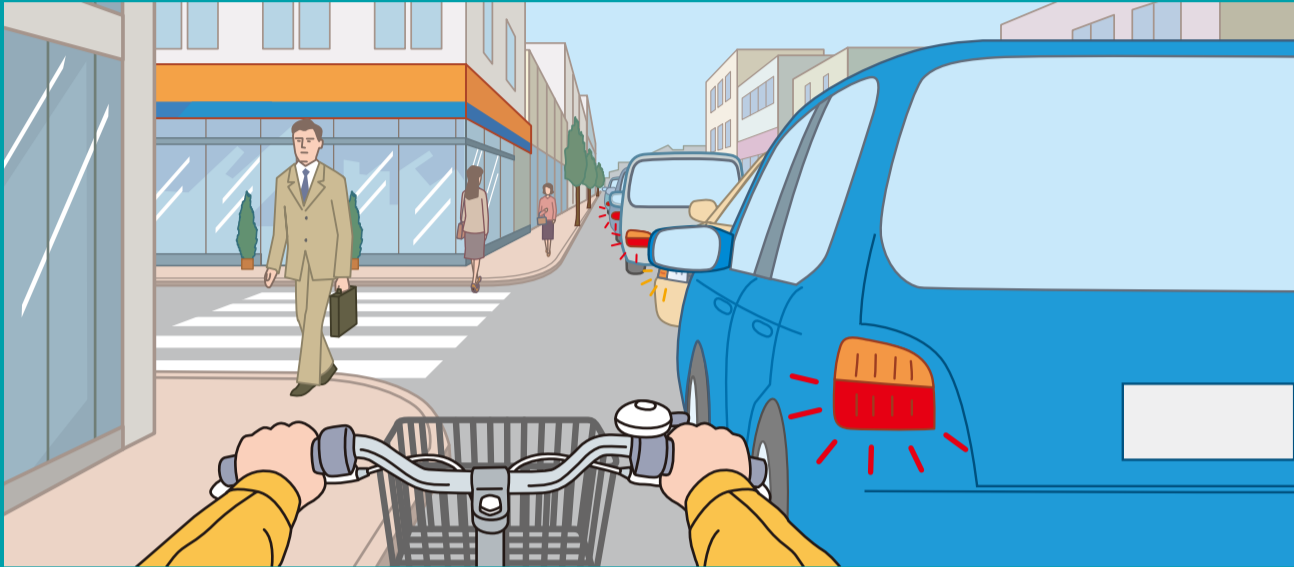


KYT 危険予測トレーニング

第97回 停車しているクルマの横を通過する時(自転車編)

あなたは車道の左側端を走っています。
右側のクルマは渋滞で停車しているので、
そのまま直進しようと思います。安全に走行するためには、
どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を回避するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は自転車利用者に、停車しているクルマの横を通過する時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業(株) 安全運転普及本部
TEL : 03(5412)1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業(株)

SJ クイズ ?

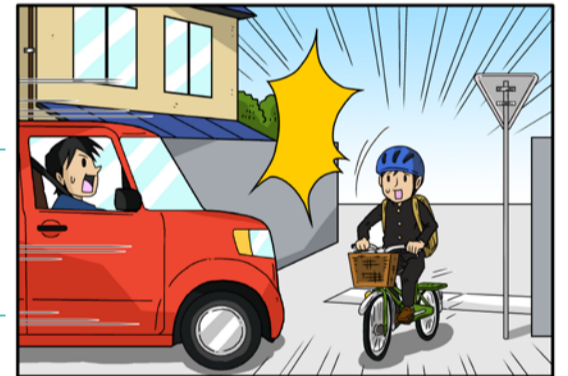
自転車編

Q1 2025年の自転車乗用中の交通事故死傷者数を年齢層別にみると、最も多いのは10歳代(10~19歳)ですが、その割合は何%でしょう?
①約17% ②約27% ③約37%

Q2 自転車に関与した交通事故(2019~2023年の合計)を事故類型別にみると、最も多いのは次のうちどれでしょう?
①車両単独 ②左折時衝突 ③出会い頭衝突

Q3 自転車(第1当事者※)とクルマ(軽・普通乗用車)との出会い頭事故(2019~2023年の合計)を法令違反別にみると、信号機のある交差点では「信号無視」が約80%を占めています。信号機のない交差点で最も多いのは次のうちどれでしょう?
①一時不停止 ②安全不確認 ③交差点安全進行義務違反

※交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者または過失が同程度の場合は被害が最も軽い者。



「解答」はP7下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<https://global.honda.jp/safetyinfo/sj/>

Safety Japan Action 2026 春

～「とまる」「みる」「まつ」を習慣に!～

Hondaでは4月1日~20日にかけて、春の交通安全運動に連動して「Safety Japan Action(セーフティジャパンアクション)2026 春」を開催。Hondaの二輪・四輪の販売店や関連会社、各事業所を発信拠点とし、Hondaグループ一体となって、すべての交通参加者へ向けて展開してまいります。この春は「みんなで小学生をまもろう!」をテーマに、ご家庭で「こどもの飛び出し防止」について考えていただけるよう啓発していきます。スペシャルサイトを開設し、抽選で当たるプレゼントも用意しています。下のQRコードからアクセスしてください。多くの皆さまのご参加お待ちしております。



スペシャルサイトへアクセス
期間中は交通安全めいえキャンペーンを実施

SJ 編集部だより

～交通事故死者ゼロを目指して～

自転車への青切符導入に向けて、「自転車は車道が原則。歩道は例外」という通行位置に関するルールが新聞やテレビなどのメディアで強調されている。今号の「TRAFFIC SCOPE」(P7)で自転車が車道と歩道のどちらを通行しているかを観察したところ、車道を通行しているほうが少数派という結果となった。警察庁が作成した「自転車ルールブック」には「単に歩道を通行しているといった違反については、これまでと同様に、通常『指導警告』が行われます。青切符の導入後も、基本的に取締りの対象となることはありません」とある。しかし、スピードを出して歩道を通行して歩行者を驚かせ

立ち止ませた場合や、警察官の警告に従わずに歩道通行を継続した場合など悪質・危険な行為は取締りを受けることがあるため、注意しなければならない。車道ではクルマやバイクと事故になる可能性があることから、車道を走るのが怖いと感じたり、歩道のほうが安全だと考える自転車利用者は少なくないだろう。歩道を通行する自転車が多い現状をみると、「歩道の中央から車道寄りの部分を徐行する」「歩行者の通行を妨げる時は一時停止する」など、歩行者に脅威を与えない通行方法を徹底してもらうことが必要といえる。歩道は歩行者優先の場所だ。通行する時は歩行者への配慮を常に意識してほしい。